

# 漁況情報 No.14 平成 19 年 9 月 26 日 発行

岩手県水産技術センター 漁業資源部

Tel : 0193-26-7915、Fax : 0193-26-7920、E-mail : [CE0012@pref.iwate.jp](mailto:CE0012@pref.iwate.jp)

\*本報は <http://www.pref.iwate.jp/hp5507/> に掲載しております。

## << トピックス >>

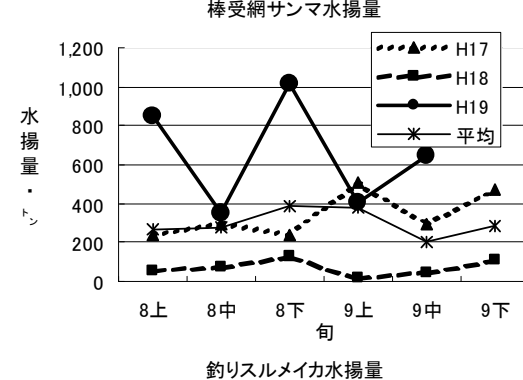
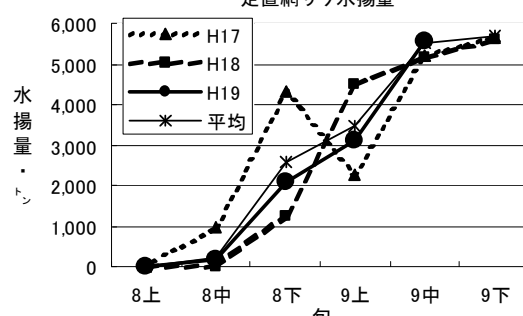
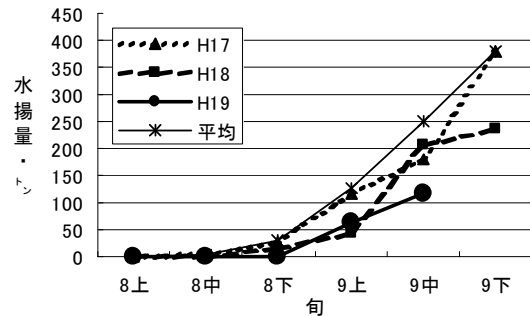
サケ(定置網)の水揚げはやや低調にスタートしました。  
サンマ(棒受網)の水揚げは平年並みに推移しています。  
スルメイカ、アカイカ(いか釣り)の水揚げは好調です。

### 1. 水揚げ状況

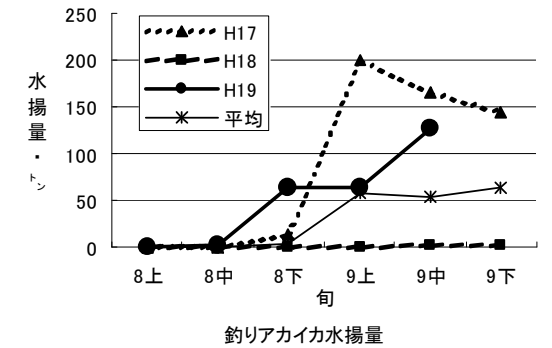
(1) サケ(定置網)は久慈を中心に水揚げがあり、9月中旬の水揚げ量は115トン(前年同期の56%)でした。また、9月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は250トンで、旬水揚げはその46%でした。年累計は203トン(前年同期の75%)です。

(2) サンマ(棒受網)は宮古を中心に水揚げがあり、9月中旬の水揚げ量は5,551トン(前年同期の1.1倍)でした。また、9月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は5,515トンで、旬水揚げはそれと同程度でした。年累計は11,087トン(前年同期並)です。

(3) スルメイカ(いか釣り)は久慈を中心に水揚げがあり、9月中旬の水揚げ量は646トン(前年同期の15倍)でした。また、9月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は205トンで、旬水揚げはその3.2倍でした。年累計は4,400トン(前年同期の7.7倍)です。



(3) アカイカ(いか釣り)は釜石、大船渡を中心に水揚げがあり、9月中旬の水揚げ量は127トン(前年同期の67倍)でした。また、9月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は54トンで、旬水揚げはその2.4倍でした。年累計は256トン(前年同期の135倍)です。



\*水揚げ状況は主要6港(久慈、宮古、山田、大槌、釜石、大船渡)の集計による。

### 2. 調査結果、その他の情報

◎平成19年度北西太平洋アカイカ漁況予報

9月12日に水産庁及び独立行政法人水産総合研究センター遠洋水産研究所から、『平成19年度北西太平洋アカイカ漁況予報』が発表になりました。

本報の詳細は水産庁ホームページ(<http://www.jfa.maff.go.jp/release/index.html>)でご覧になれます。

### 今後の見通し(2007年9月~12月)のポイント

155°E以西の北西太平洋におけるアカイカの来遊水準は2006年を上回り、サイズは大型

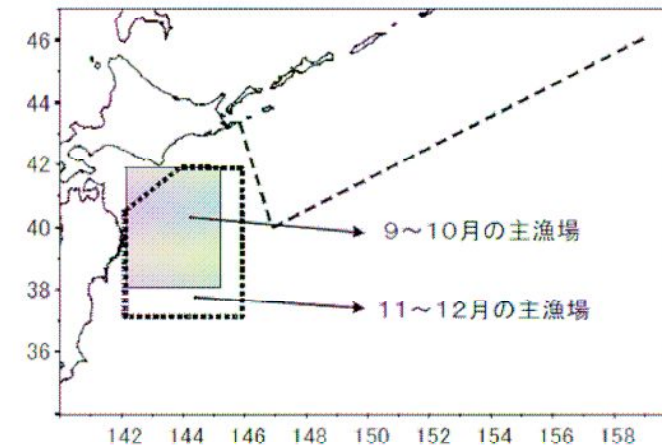


図1 2007年アカイカ漁場予想図(予報文から転載)

- ① 遊水準：2006年を上回る。
- ② 漁期・漁場：9~10月の主漁場は、38°~42°N、142°~145°Eに形成される。  
11~12月の主漁場は、37°~42°N、142°~146°Eに形成される。
- ③ 魚体：2006年と同様に大型。10月の魚体は25~36cmが主体。

「フィッシャリィ・ネットいわて」(<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>)で、日別・市場別・魚種別の水揚げ状況、定地水温などを検索できますので、こちらもご活用下さい。